

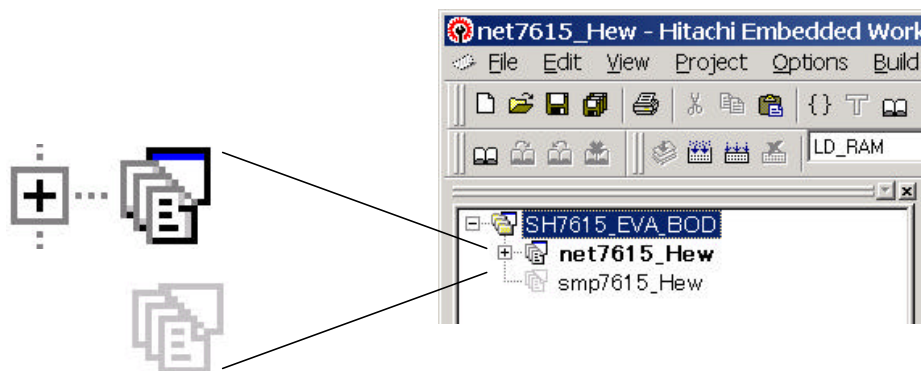
サンプルのHEW2 用ワークスペースファイル使用時の注意点

◆ NORTi をC:¥以外場所にインストールした時の注意点

サンプルのHEW2 用ワークスペースファイルには、NORTi がC:¥にインストールされるものとして設定されている箇所があります。そのため、NORTi をC:¥以外にインストールした場合、設定を変更する必要があります。以下の手順で、設定を変更してください。

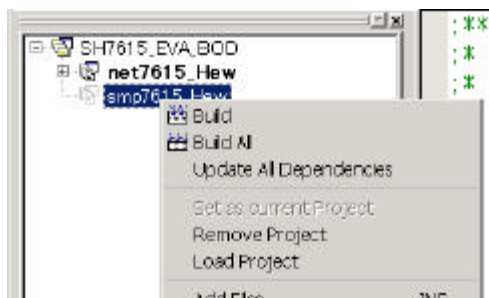
- 全てのプロジェクトをロードします。

左上の"Workspace" ウィンドウに着目してください。このウィンドウの一行目(この例ではSH7615_EVA_BOD)がワークスペース名、二行目以降がプロジェクトです。プロジェクトの左のアイコンに着目すると一行目は濃く、二行目は薄くなっています。



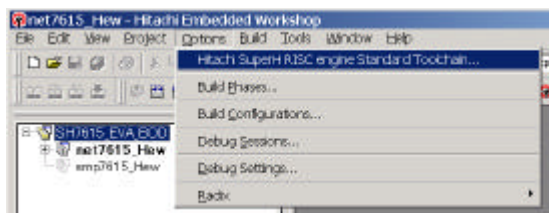
この色の薄いアイコンのプロジェクトはロードされていません。以下の手順を全てのプロジェクトで行い全てのプロジェクトをロードします。

ロードされていないプロジェクトで右クリックをし[Load Project]をクリックして下さい。アイコンが濃くなりその左に+が表示されればOKです。全てのロードされていないプロジェクトで繰り返してください。

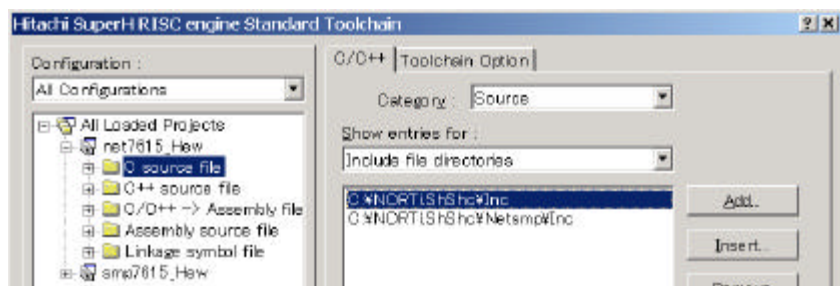


- インクルードパスの変更

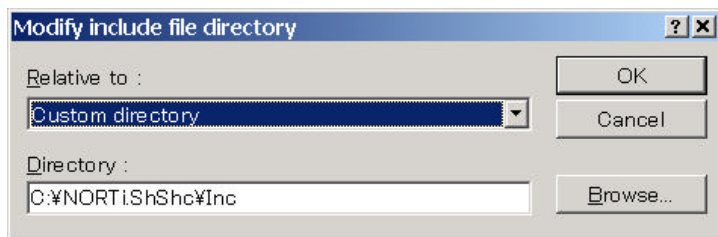
1. メニューの[Options] [Hitachi SuperH RISC engine Standard Toolchain...]をクリックします。



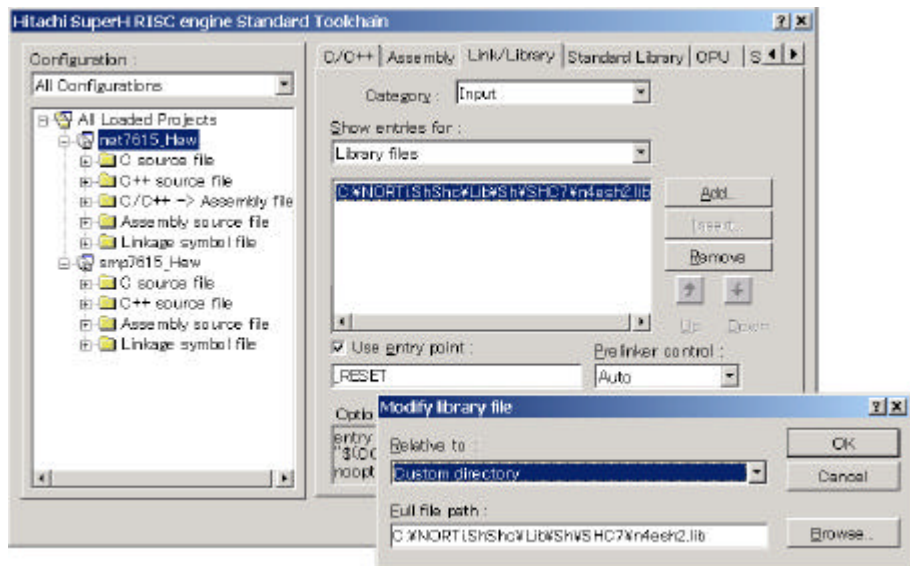
2. 左上のConfiguration:の下コンボボックスの右側にある下向き矢印をクリックしAll Configurationをクリックします。
3. 直ぐ下のツリービューの2行目以降がプロジェクトになっていますので+をクリックして-にしプロジェクトを展開します。
4. C source fileをクリックします。
5. 右上のC/C++タグをクリックします。



6. Category:でSourceを選択して、Show entries for:でInclude file directoriesを選択します。下に表示されたフォルダをダブルクリックすると修正用のダイアログが表示されますので、インストールしたフォルダに合わせて変更して下さい。



- ライブラリパスの変更
 - メニューの[Options] [Hitachi SuperH RISC engine Standard Toolchain...]をクリックします。
 - 左上のConfiguration:の下のコンプボボックスの右側にある下向き矢印をクリックしAll Configurationをクリックします。
 - 直ぐ下のツリービューの2行目以降がプロジェクトになっていますのでひとつづつクリックしてライブラリパスを修正します。
 - 右上のLink/Libraryタブをクリックします。
 - Category:でInputを選択して、Show entries for:でLibrary filesを選択します。下に表示されたライブラリファイルダブルクリックすると修正用のダイアログが表示されますので、インストールしたフォルダに合わせて変更して下さい。



◆ Windows (200, NT) で使用する時の注意点

HEWワークスペースでDosコマンドを使用する場合、例えばファイルのコピーを行うためにC:¥Windows¥command.com を使用します。Windows(2000, NT)ではそのままビルドすると、C:¥Windows¥command.com を使用できないために、ビルドがエラーで終了してしまいます。

Windows(2000, NT)でDosコマンドを使用するにはC:¥Windows¥command.com の代わりに C:¥WinNT¥System32¥cmd.exe を使う必要があります。以下の手順で C:¥Windows¥command.com C:¥WinNT¥System32¥cmd.exe の変更を行ってください。

1. メニューの[Options] [Build Phases]を選択
2. Build Phases ダイアログから追加したビルドフェーズを選択
3. Modify ボタンを押して、Command テキストボックスの中身を
C:¥Windows¥command.com からC:¥WinNT¥System32¥cmd.exe に変更

